

取付・取扱説明書

全量流入型雨水タンク



もくじ

安全上のご注意

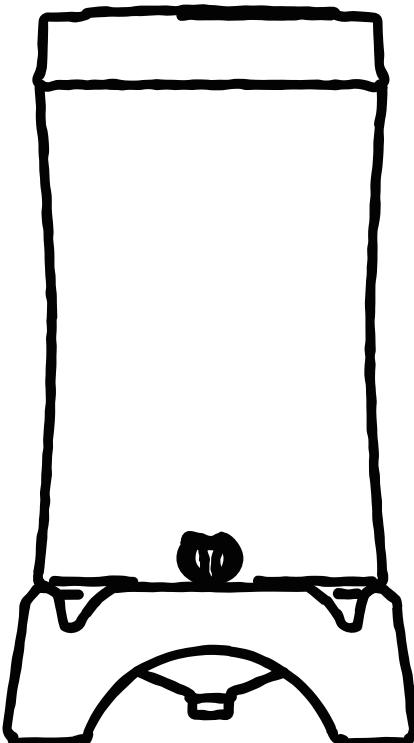
各部の名称

同梱品

取付方法

メンテナンス方法

お問い合わせ



このたびは、雨水貯留タンク【RainHarvest】をお買いあげいただき、ありがとうございます。

●取付・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用の前に「安全上の注意」(P.2~P.3)を必ずお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください



警 告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。



次のことをしない

- 本製品は雨水の貯留専用です。雨水以外の薬品等を貯留したり、雨水に混ぜたりしないでください。
- タンクに貯まった雨水は絶対に飲み水としてご使用しないでください。
- タンクの上や蛇口コックにのつたりもたれないでください。
- タンク内に電気製品をいれて使用しないでください。
- 火元・熱源に近い場所に設置しないでください。
- 商品にシンナーや有機溶剤をつかって洗浄しないでください。
- タンクの上に物を置かないでください。



次のことを守る

- 満水時は総重量が160kg以上になります。地面の沈下などの恐れがある場合は重量に十分耐えうる場所に設置して下さい。
- タンクは水平で安定した場所に設置してください。
- 強風や落雪の影響を受けない場所に設置してください。
- 台風や強風時は転倒防止ならびに飛散しないようにしてください。
- タンクを移動させる場合は水を完全に抜いてから移動させてください



注 意

誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、及び物損被害が想定される内容です。



次のことをしない

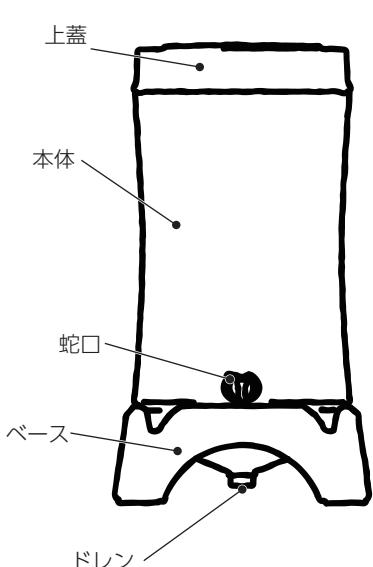
- 改造などはしないでください。
- 凍結の恐れがある時期はタンクの使用をやめ貯まった雨水を抜いて保管して下さい。



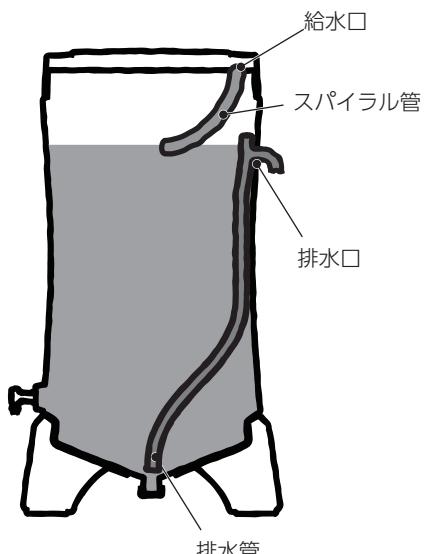
次のことを守る

- 取付の際はケガのないよう保護具(軍手など)を着用して下さい。
- 取水器フィルター・タンク本体は定期的に掃除をしてください。
- タンクは重量物(約14kg)です。運搬の際は十分にご注意下さい。

各部の名称

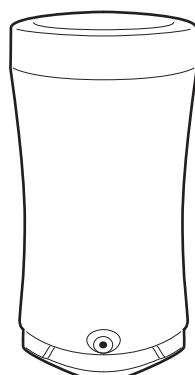


正面



横断面

同梱品



本体



取水器



取水器用ポリ栓



ベース



蛇口



ドレンキャップ



ゴロメットパッキン(2個)



給水ホース(0.6m)
排水ホース(1.5m)



スパイラル管



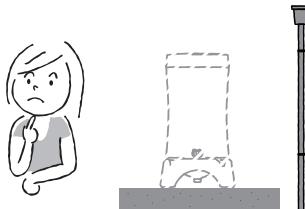
結束バンド(3本)

排水管

取付方法

①設置場所を決める

排水機能を最大限発揮するため、できるだけ集水面積(屋根面積)の多い雨どいに取り付けてください。



※平坦かつコンクリート路盤など頑丈な地盤に設置してください。

②タンクを設置する

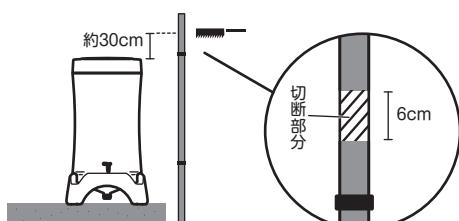
雨どいに沿ってタンクを設置します。設置面を地面に設置される場合は重さによる沈下のないようしっかりと地盤を固めてください。



※50cm以上離して設置する場合は給水用の延長ホースが必要です。

③たてといを切断する

タンクの天板から約30cm程度上部を切断し、さらに切断面から6cm上部を切断します。



④取水器の上フタを加工する

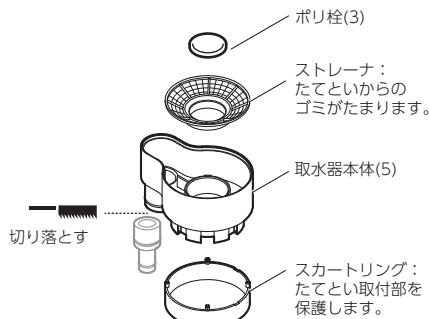
取水器の上フタをたてとい対応表(5ページ)にあわせて切断します。



※たてといの形状によっては切断が不要な場合があります。

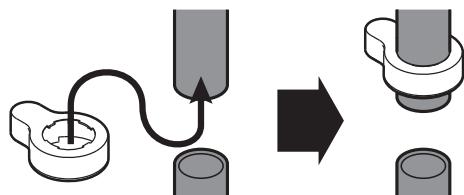
⑤取水器本体を組み立てる

たてといを流れる雨水を全量タンクに流し込むために栓をします。また、給水ホース接続部を下図の通り1段目を残して切り取ります。



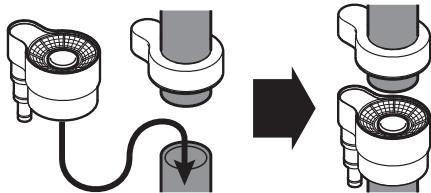
⑥取水器上フタをたてといに通す

④で加工した取水器上フタを③で切断したたてとい上側に通します。



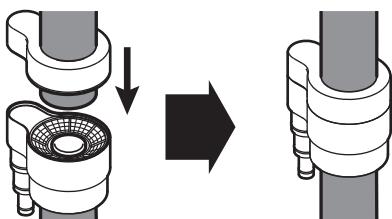
⑦取水器本体をたてといにはめ込む

⑤で組み立てた取水器本体を③で切断したたてとい下側にはめ込みます。



⑧取水器本体と上フタを接続する

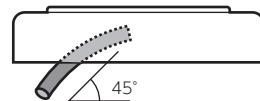
たてといの上側にある取水器上フタを下げるて取水器本体と接続します。



⑨スパイラル管の角度を調整する

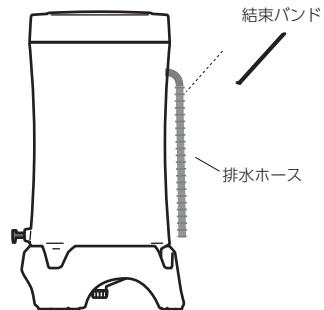
⑨スパイラル管の角度を調整する

タンク内部に入るスパイラル管が斜め45度程度、下を向くように調整します。



⑩排水ホースを接続する

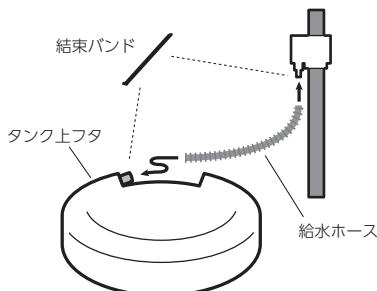
排水ホース(1.5m)をタンク背面の排水口に接続し結束バンドで締めます。



※排水ホースの先は、側溝などに排水する、雨どい下部に接続し排水する、他の容器に接続してさらに貯める、お庭に浸透させる、雨どい下部に戻す、など状況にあわせて設置してください。

⑩給水ホースを接続する

タンク上フタ上部の接続口に給水パイプ(0.6m)を接続し、取水器と給水パイプを接続し結束バンドで締めます。



⑪各部の緩みを確認する

蛇口の緩み、ドレンの緩みは水漏れの原因となります。緩んでいる場合は増し締めを行ってください。



※かんたんな集水量の計算方法:屋根面積1m²に1時間あたり1mmの降雨があった場合、1時間あたり1ℓ貯める事ができます。たとえば集水面積が10m²、降雨量が5mm/hの場合は1時間あたり50ℓ貯める事ができます。(蒸発などは計算外)

たてとい対応表

メーカー	たてとい形状	リブ部切断箇所
△	丸たてとい 55mm 	切断なし
	丸たてとい 60mm 	切断する
	丸たてとい 76mm 	切断する
パナソニック(株) 旧 パナソニック電工(株)	PC30 60×60 mm 	
デンカ(株) 旧 電気化学工業	F35 60×60 mm 	切断する
積水化学工業(株)	Y60 60×60 mm 	
	MY60 55×75 mm 	切断する ●向きが選択できます。 切断する
三菱ケミカル(株) 旧 三菱樹脂(株)	V60 60×60 mm 	
タキロン(株)	T30 60×60 mm 	切断する

メンテナンス方法

定期的に集水器のフィルターとタンク本体の掃除を行って下さい。

掃除の頻度は設置環境や季節によって変動しますのでこまめに確認してください。

取水器の掃除方法

取水器の上蓋を上部にスライドしたまつたゴミを除去してください。

頻繁にフィルターが落ち葉などで詰まってしまう場合、フィルター中央の「取水器用ポリ栓」を取りはずすことで、詰まりを改善することができます。ただし、タンク側への給水量が減少するため、雨水の循環効率が低下しますのでご注意ください。

タンク本体の掃除方法

タンク底部のドレンを反時計回りにまわすとドレンがはずれタンク内の水を全量排水する事ができます。

また沈殿物はホースやジョークなどで簡単に流すことができます。3ヶ月に1度程度は底部を点検し、沈殿物がある場合は掃除をお勧めいたします。

蛇口コックの交換方法

蛇口コックはタンク内側から樹脂製のナットで挟み込んで取り付けられています。

取り外す際は、タンク内側の樹脂ナットを反時計回りにまわしてください。

お取り付けの際は、蛇口を正規の位置に向け、内側の樹脂製ナットを時計回りに締め付けてください。

緩みがあると水漏れの原因となりますのでご注意ください。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせは

株式会社日盛興産 TOKILABO ~節水村~

お客様相談窓口 (受付時間平日8:00~17:00)

0770-72-5152